

2021年9月6日

高知大学共通教育講義「土佐の海の環境学：柏島の海から考える」  
第4回宿毛湾大学 オンライン座談会(ミニシンポ)  
「地域社会のSDGs：人口減少と移住を考える」

DC セミナー指定 (博士)(文系)・黒潮圏セミナー指定 (修士)(文系)

日時:2021年9月27日(月) 13:30~16:40 (予定)

於: Zoomによるオンライン開催

基調講演:吉富慎作氏「人口減少と移住を考える～モチベーションデザインの重要性～」

パネル・ディスカッション

土佐山アカデミー 吉富慎作事務局長

大月町 富岡直人副町長

大月町地域おこし協力隊 松原アリスア隊員

NPO 法人 黒潮実感センター 神田優センター長

高知大学地域協働学部 石筒寛准教授(コーディネーター)

【参加方法】

参加をご希望の方には、ZoomのIDを発行いたします。

メールでお送りしますので、下記URLの入力フォームから、9/26(土)17時までに必要な情報をご入力下さい  
(土佐の海の環境学の受講者は不要です)。

短縮URL: <https://forms.office.com/r/RKCpSBaB8h>

※この入力フォームに入力いただいた個人情報は、ご連絡や座談会への参加者把握等の目的以外には使用いたしません。

主催: 高知大学黒潮圏総合科学専攻・黒潮圏科学部門  
NPO 法人黒潮実感センター

【照会先】

大学院総合人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻 新保輝幸 email: shinbo@kochi-u.ac.jp

## 【概要】

SDGs の文脈で地域社会を考えると、自然環境の問題に関わる 14、15 だけでなく、人が住み続けられる地域社会をどのように維持するかという観点も重要である(SDGs の 11)。

わが国では高度経済成長期以降、農山漁村では過疎化・高齢化が進み、近年の人口減少局面では集落の消滅も視野に入りつつある。国勢調査を見ると高知県では、1955 年の 882,683 人をピークに、以後増減したが、1985 年以降、単調減少する局面に入り、2020 年には 692,065 人とついに 70 万人を割り込んでいる。県内の市町村もこの十年全ての市町村で人口が減少し、柏島のある大月町は前回の平成 27 年国勢調査から 13.0% 人口が減少し、県内 5 位の人口減少率である。徐々に人が減っていくという局面において、我々ほどのようにして地域を持続していくことができるのであろうか？

この問題に対する高知県の対策の一つは県外からの移住促進である。人口減少は全国レベルで起こっており決め手にはなり得ないが、人口の比較的多い地域からの移住は条件さえ整えば、一定の可能性はあるだろう。一人の新規の移住者は、単なる人口 1 増にとどまらない効果を地域に新しくもたらすかもしれない。

移住がどのように進むかを検討する際に考慮すべき点は、十分な所得を得ることができる働き口が地域にあるか等の外的な条件と共に、住み慣れた土地を離れて当該地域に移住しようという「移住者」の内的なインセンティブである。

たとえば、地域おこし協力隊制度は、都市地域の住民を地域おこし協力隊員として条件不利地域へ移住させ、地域協力活動を通じて、地域への定住・定着を促進する総務省の事業であり、現在日本各地で展開されている。彼ら/彼女らは、何を求めてその地域に移住してきたのか。当該地域は、彼ら/彼女らをきちんと受け入れることができたのか。そして、彼ら/彼女らと当該地域をうまくマッチングさせるにはどうすればいいのか。当事者の話も聞きながら、考えたい。

参考:

高知県総務部統計分析課(2021)『令和2年国勢調査 高知県の人口速報集計結果』

[https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111901/files/2011102700109/file\\_20214224193514\\_1.pdf](https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111901/files/2011102700109/file_20214224193514_1.pdf)

総務省 HP「地域おこし協力隊」[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/c-gyousei/02gyosei08\\_03000066.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyosei08_03000066.html)



## 11. 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする